

## 第 6 3 5 回 富 良 野 市 農 業 委 員 会 議 事 録

1、開催日時 令和5年1月20日（金） 15:50～16:50

2、開催場所 富良野文化会館 会議室 A

### 3、出席委員

1. 佐々木 雅 志	2. 中 元 修	3. 萩 原 秀 行	4. 猫 山 幸 稔	5. 坂 口 邦 夫
6. 渡 辺 昌 彦	7. 前 田 秀 保	8. 佐 藤 輝 夫	9. 岡 田 憲 雄	10. 福 永 伸 二
11. 藤 野 和 紀	12. 及 川 栄 樹	<del>13. 宮 川 隆</del>	14. 清 水 直 樹	<del>15. 小 川 賀 津 博</del>
16. 杉 村 鉄 也	17. 井 上 透	18. 今 村 丈 哲	19. 仁 原 憲 和	<del>20. 山 形 真 一</del>
21. 増 田 郁 哉	22. 天 間 敏 行	23. 小 林 賢 次		

### 4、出席事務局員

事務局長

長 尾 敏 寿

事務局係長

安 彦 賢

事務局員

上 崎 宏 一 朗

### 5、議事参与者

市長

北 猛 俊

農林課農業振興係長

西 尾 善 行

(局長) ご起立願います。 礼。

農業委員憲章 朗読

(局長) ご着席下さい。

只今より、第635回、令和5年第1回富良野市農業委員会総会を開催致します。

本日の欠席委員は、13番 宮川 隆 委員、15番 小川 賀津博 委員、20番 山形 真一 委員の3名でございます。

したがいまして、在任委員の過半数以上の委員が出席していますので、富良野市農業委員会会議規則第6条の規定により本会議は成立致します。

本日の議事日程について、説明を致します。

本日の日程は、議案書のとおり10日程であります。本日の議案事項は、市長よりの諮問議案1件、審議事項3件、報告事項2件、協議事項1件であります。

本日の配布議案及び資料について説明を致します。富良野市農業委員会総会議案1部、転用許可申請に伴う審査表1部、令和4年度農業をめぐる情勢1部(JAふらの)、令和4年度富良野土地改良区・空知川上流土地改良区事業概要1部、農業委員会の法令遵守の申し合わせ決議1部、農業委員会だよりVo1431部 以上であります。

## 議事日程

### 日程1 会長あいさつ

## 議事日程

(局長) それでは、議事日程に従い進めて参ります。

日程1 及川会長より開会のご挨拶をいただきます。

### 会長あいさつ

(会長) 皆さんこんにちは。明けましておめでとうございます。今年も宜しく願い申し上げます。開催にあたり

一言ご挨拶をさせていただきます。

委員各位におかれましては、昨日からのオンラインの研修、本日の研修と大変お疲れのところ、ご出席を賜り大変ありがとうございます。また、本日、公務多忙の中、北市長様におかれましては、ご臨席を賜り重ねてお礼を申し上げます。後程ご挨拶をいただきたいと思っておりますので宜しくお願い致します。

さて、新型コロナウイルス対策においては、今年で4年目に入るのかなと思っております。当初は、行動制限や入国制限などを行い、次の段階では、ワクチン接種を活用して重症化対策を続行し、昨年下半年より行動制限が緩和されながら、経済活動の活性化へと路線を変更してきました。加えて、昨年末より外国人観光客の入国制限も緩み、円安の影響もあり、予想以上の外国人観光客が日本に来るようになりました。先日札幌の会議の帰りに岩見沢のパーキングに寄りましたけれども、びっくりする程バスが停車をしております、そのほとんどが東洋系の外国人でございました。トイレに入るのに外まで行列になっていて、今の日本においては、こういうインバウンドの方の人達による経済活動が1番の日本の景気対策なのかなと思いつつ帰ってきました。また、富良野においても、冬の観光で徐々にそれが活性化になっているのが我々でもわかる状況になっておりました。しかしながら、インバウンドの増加により、新たな変異株が日本へ入る可能性が十分にあるものですから、今一度皆さんにおかれましては、咳エチケットを重視しながら基本に戻って予防対策を更に強化しなければならないのかなと思っております。

さて、本年度は4月に統一地方選挙が開催されます。我々の所では、北海道知事選挙、北海道道議会議員選挙、富良野市議会議員選挙の改選期を迎えます。年明けからは、それぞれの立場の人の活発な選挙活動が見えてきたと感じております。農業委員会におかれましては、7月に全国統一の改選期を迎え、男女共同参画基本計画により女性農業委員の占める割合を20%以上になるようにという目標がそれぞれの市町村長に令和3年8月に通達をされております。当農業委員会についても、来週26日にその先進的な活動をしている所に出向きまして、女性農業委員含めての活動をどのようにしているかという事の研修をする予定となっております、その目標達成に向けて関係部局と頑張りたいと思っております。

さて、本年は、農政部会が道外研修の年でございます。農政部会におかれましては、農政部会として何を研修するのかという事を部会員各位が協議をしながら決定をしていただきたいと思います。

また、当農業委員会におきましては、最近、相談業務の対応について、相談者から厳しいお叱りの言葉を沢山いただいております。このことについては、今後そうならないよう、職員においてはその事を肝に

銘じて業務を遂行していただきたいと思います。

この後、今日は農政部会も開催をされますので、開催についての挨拶は以上にさせて頂きたいと思えます。今日の総会無事スムーズにご期待申し上げ、簡単ではございますけれども挨拶とさせていただきます。本日は宜しくお願ひ致します。

## 日程2 市長あいさつ

### 市長あいさつ

(局長) 日程2 市長よりご挨拶をいただきます。

(市長) それでは一言ご挨拶をさせていただきます。令和5年、農業委員会委員の皆さんにおかれましては、輝かしい新年をお迎ふの事を心からお喜び申し上げます。また、農業委員という立場からか、今年にかけ志、期待、希望を感じながら新年をお迎ふになったのではないかと考えております。

日頃から、農業行政に関しましては、特段のご配慮、行政の運営にもご協力をいただいております事に、この場をお借りしてお礼を申し上げたいと思えます。今ほど及川会長からもありましたが、コロナ過ももう3年という事でありまして、昨年は2月にウクライナのロシア軍の侵攻があり、世界的に経済が大きな影響を及ぼしているという状況であります。この後も物価が上がる、あるいは円がどうなっていくのかという事で不安な材料もたくさんあるかもしれませんが、迎えた卯の年は、新しい世界が広がる中で新しい課題も見えてくる年という事だそうであります。コロナ、世界的な経済の落ち込み、これから今年1年どのような展開がされるのか、その新しい展開の中で何を成していかなければならないのかというのが大きな課題になってこようかと考えております。農業においてもそのとおりでございまして、昨年は肥料の価格が高騰する、資材が上がるという状況でありました。国や道の支援、対策はありますけれども、市も道の支援に上乗せをさせていただいて、肥料、飼料の関係については支援をさせていただきました。ただ、これもその事だけで留まるのかという事にもなるかと思えます。これだけ輸入に頼っていたものが閉ざされるわけでありまして、肥料、飼料の地産地消、自給自足、そういった事にも注目しながら取り組みを進めていかなければならないのかなと考えております。行政と致しましては、国の支援に有機物肥料の支援の上積みが出来ないかという事で、今検討していただいております。このことも、今申し上げたとおり農業の形態を少し変えていく必要があるのではないかと考えております。そういった動きの後押しやきっかけづくりになっていただければ、この事業も大きな成果に繋がっていくのではないかと期待を

しているところでございます。

行政的な事を先にお話し致しますが、今、農業の形態ということでお話をさせていただきました。少し不謹慎な話になるかもしれませんが、玉葱の高騰で、玉葱を作っていれば農家は生活できるみたいな雰囲気があるのかなのか、そういった事も考えていかなければならないだろうと。他の野菜については、生産量がどんどん減っているということでもありますし、酪農の部分についても、飼料が上がったということや、乳価が下がっているというようなことから課題も大きいかと思いますが、畜産で考えると、肉牛の生産農家1軒、豚肉生産農家2軒、鳥、卵農家1軒という状況です。富良野市の農業形態としてこれでもいいのかという気も致しておりますし、地域の経済を上げていくということから、玉葱だけ作って他の所は緑肥でいいという事にはならないのではないかと感じております。農業の形態というの、新しい世界に向けて検討いただければと思っております。また、そうした検討に入る見本になるのが、農業委員会がこれから取り組まなければならないそれぞれの課題ではないかと思っております。水田活用、直接支払制度、これも見直しが迫られておりますし、その動きの中で、畑地化をどうしていくのかということも出てこようかと思っております。それぞれの団体で判断をされているところもあるかもしれませんが、やはり農業者としてこの方向をどう向かっていくのかというのが求められているのではないかと思います。勝手な言い方をすると、お金にこだわるというよりも農業政策にこだわるという動きを富良野農業で作っていくべきではないかと思っております。これは、農業委員会の皆さんに大変ご苦労をおかけすることにもなるのかと思いますが、人・農地プランが法定化されております。その法定化されたことで、農地に関わっての対応が変わってきますが、やはり農地の適正利用というのが大事になってまいります。是非農地を守る、その取り組みを農業委員会の皆さんに作っていただければと感じております。色々ご挨拶よりもお願いの方が多くなりましたけれども、農業委員会、そして農業委員の皆さんのご健勝でのご活躍、そしてご発展を心からご祈念をさせていただいて、農業委員会総会にあたってのご挨拶に代えさせていただきます。宜しくお願い致します。

(局長) 市長はこの後別の公務がございますので、退席させていただきます。

富良野市農業委員会会議規則第4条の規定により会長に議事を進めていただきます。

(議長) それでは、議事日程に従いまして進めて参りたいと思っております。

なお、議事進行にあたり、ご意見・ご質問をお伺いしますが、質問等がある場合は挙手のうえ、指名後に起立し発言をお願い致します。また、ご質問・ご意見がない場合はなしとのご発言をお願い致します。

### 日程3 議事録署名委員指名

#### 議事録署名委員指名

(議長) 日程3 議事録署名委員指名について 富良野市農業委員会会議規則第14条第2項の規定により、本日の議事録署名委員を指名致します。

11番 藤野 和紀 委員      23番 小林 賢次 委員      を指名致しますので  
よろしくをお願いします。

### 日程4 報告第1号

#### 諸般報告について

(議長) 続きまして、日程4 報告第1号 諸般報告 につきまして事務局より報告願います。

(局長) 【朗読説明】

(議長) 只今、前回総会以後の委員会の活動の報告がありましたが、何かご質問はございますか。

(全員) ありません。

(議長) ありませんとの事ですので、報告第1号については、終了させていただきます。

### 日程5 報告第2号

#### 農地移動適正化あっせん事業について

(議長) 続きまして、日程5 報告第2号 農地移動適正化あっせん事業について 事務局より報告願います。

(事務局員) 報告第2号 農地移動適正化あっせん事業について 農地移動適正化あっせん事業による農用地等の  
売渡、貸付、交換の申出のあった ○○ ○○ 外2件 について次のとおりあっせん委員を指名したの  
で報告致します。

○○ ○○ 外2件 について【議案 朗読説明】

(議長) 只今、3件につきまして報告がありましたが、皆様の方からご質問・意見等ございましたら、お受けした

いと思います。ございませんか。

(全員) ありません。

(議長) ありませんとの事ですので、報告第2号については、終了致します。

## 日程6 諮問第1号

### 農用地利用集積計画の決定について

(議長) 続きまして、日程6 諮問第1号 農用地利用集積計画の決定について 事務局より説明願います。

(事務局員) 諮問第1号 農用地利用集積計画の決定について 富良野市農業経営基盤強化促進事業に関する基本構想第4の規定により利用権の設定等の申出がなされたので、農業経営基盤強化促進法(昭和55年法律第65号)第18条第1項の規定により、農用地利用集積計画を定めるにあたり、市長より諮問がきておりますのでご審議願います。

#### 【議案 朗読説明】

以上5件につきまして、農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしていると考えられます。宜しくご審議の程、お願いします。

(議長) 只今、事務局より5件の説明がありましたが、何かご質問・ご意見等ありましたらお受け致します。ありませんか。

(〇〇 〇〇委員) はい。

(議長) はい、〇〇 〇〇委員どうぞ。

(〇〇 〇〇委員) 7ページ番号4番の対価の支払い方法の日付が、令和5年の1月11日までにと書かれているのですけれども、これは正しいのでしょうか。

(議長) 事務局願います。

(局長) ご指摘のとおり、日付が間違っております。令和5年3月14日までになりますので、訂正をお願い致します。なお、番号5番も公社事業になりますが令和5年3月14日という事で訂正をお願い致します。

(議長) 〇〇 〇〇委員よろしいでしょうか。

(〇〇 〇〇委員) はい。

(議長) 他ございますか。

(全員) ありません。

(議長) ありませんとの事ですので、5件について、認めるべく決定としてよろしいでしょうか。

(全員) はい。

(議長) それでは、5件について、認めるべく決定と致します。

可決される

(議長) 以上で諮問第1号については、終了致します。

## 日程7 議案第1号

### 農業振興地域整備計画の変更に係る意見について

(議長) 続きまして、日程7 議案第1号 農業振興地域整備計画の変更に係る意見について 事務局の説明を求めます。

(係長) 議案第1号 農業振興地域整備計画の変更に係る意見について 令和5年1月10日付を以って  
〇〇 〇〇 外2件 について農業振興地域整備計画の変更申請書が提出され、農業振興地域整備に関する法律及び関係通達に基づき意見書を附したいので、別紙のとおりご審議の程、宜しく願い致します。

〇〇 〇〇 外2件 について【議案 朗読説明】

(議長) 只今、事務局より3件の説明がありましたが、番号4番につきましては、委員に関わる案件ですので、先に審議を致します。

議事の進行を会長職務代理にお願い致します。

(会長職務代理) それでは審議を致します。

農業委員会会議規則第11条の規定に基づき 〇〇 〇〇 委員 の退席を求めます。

【 ○○ ○○委員 退席 】

(会長職務代理) 何かご質問・ご意見等ありましたらお受け致します。ありませんか。

(全員) ありません。

(会長職務代理) ありませんとの事ですので、番号4番の1件について、認めるべく意見を附すことでよろしいでしょうか。

(全員) はい。

(会長職務代理) 番号4番の1件については、認めるべく意見を附すことと致します。

可決される

(会長職務代理) 審議が終了致しましたので、○○ ○○ 委員 の退席を解き、議事への参与を認めます。

【 ○○ ○○委員 着席 】

(会長職務代理) 審議が終了致しましたので、議事の進行を会長に戻します。

(議長) それでは番号1番から3番の3件について審議を致します。

何かご質問・ご意見等ありましたらお受け致します。ありませんか。

(全員) ありません。

(議長) ありませんとの事ですので、番号1番から3番の3件について、認めるべく意見を附すことでよろしいでしょうか。

(全員) はい。

(議長) それでは、番号1番から3番の3件について認めるべく意見を附すことと致します。

可決される

## 日程 8 議案第 2 号

(議長) 以上で議案第 1 号については、終了致します。

### 農地法第 3 条の規定による許可申請について

(議長) 続きまして、日程 8 議案第 2 号 農地法第 3 条の規定による許可申請について 事務局の説明を求めます。

(係長) 議案第 2 号 農地法第 3 条の規定による許可申請について 農地法第 3 条の規定による農地等の権利移転等の申請のあった ○○ ○○ 外 3 件 について、同法第 3 条第 1 項の規定により許可してよろしいか、別紙のとおりご審議の程、宜しくお願い致します。

○○ ○○ 外 3 件 について【議案 朗読説明】

以上、4 件につきましては、農地法第 3 条第 2 項の各号のいずれにも該当せず、許可要件の全てを満たしていると考えます。以上です。

(議長) 只今事務局より 4 件の説明がありましたが、何かご質問・ご意見等ありましたらお受け致します。ありませんか。

(全員) ありません。

(議長) ありませんとの事ですので、4 件について、許可すべく決定としてよろしいでしょうか。

(全員) はい。

(議長) それでは、4 件について許可すべく決定と致します。

可決される

(議長) 以上で、議案第 2 号については終了致します。

### 農地法第 5 条の規定による許可申請について

## 日程9 議案第3号

(議長) 続きまして、日程9 議案第3号 農地法第5条の規定による許可申請について、事務局の説明を求めます。

(係長) 議案第3号 農地法第5条の規定による許可申請について 農地法第5条の規定による農地の転用のための権利移転の許可申請のあった ○○ ○○ について、許可してよろしいか、別紙のとおり審議を求めます。

宜しくご審議の程、お願い致します。

○○ ○○ について【議案 朗読説明】

以上、1件につきましては、農地法第5条第2項の各号には該当せず、許可要件の全てを満たしていると考えられます。

(議長) 只今事務局より1件の説明がありましたが、ご質問・意見等ございましたら、お受けしたいと思います。ありませんか。

(全員) ありません。

(議長) ありませんとの事ですので、1件について許可すべく決定としてよろしいでしょうか。

(全員) はい。

(議長) それでは、許可すべく決定と致します。

可決される

(議長) 以上で議案第3号は終了致します。

### (1) 次回(第636回)委員会総会日程について

## 日程10 協議事項

(議長) 続きまして、日程10 協議事項 次回委員会総会日程について 事務局の報告をお願いします。

・次回委員会総会日程について 局長より説明

(議長) 以上の報告の日程となっておりますので、皆さんお忙しい時期かとは思いますが、全員の出席をお

願ひ致します。

次に参ります。

## (2) 委員提案事項について

(議長) 続きまして、委員提案事項について何かございませんか。

- ・ 令和4年度農業をめぐる情勢について ○○ ○○委員より報告
- ・ 令和年度富良野土地改良区・空知川上流土地改良区事業概要について ○○ ○○委員より報告

(議長) 他ございませんか。

(○○ ○○委員) はい。

(議長) ○○ ○○委員どうぞ。

(○○ ○○委員) 農地部会からです。今日の日程の中に盛り込まれてはいなかったのですが、今日の総会終了後、農政部会の邪魔にならない所でやりたいと思いますので、宜しく願ひ致します。以上です。

(議長) 他ございませんか。

ないようですので、次に進みます。

## (3) その他

(議長) 続きまして3番その他、今後の日程について事務局より報告願ひします。

- ・ 今後の日程等について 長尾局長より報告

(議長) 以上の日程となっておりますので、宜しく願ひ致します。

次に参ります。

- ・ 農業委員会の法令遵守の申し合わせ決議について 局長より説明

(議長) 決議を求めるとあります。富良野市農業委員会として決議するということによろしいでしょうか。

(全員) はい。

## 閉会

(議長) それでは、この件に関して富良野市農業委員会として決議すると致します。

- ・ 農業委員会だよりの発行について 係長より説明
- ・ その他

(議長) 全体を通して何かございませんか。

なければ、以上で議事を終了させていただいてよろしいでしょうか。

(全員) はい。

(議長) 以上で議事を終了致します。

(局長) それでは、会長より閉会の挨拶をいただきます。

### 会長あいさつ

(会長) 約1時間の総会大変ご苦勞様でございました。先程、藤野委員からの説明の中で、ウクライナの関係で燃料が高止まりになったという事で、色々なところでその影響が出ており、物流関係につきましては、運賃は本当に上がってきていると思いますし、我々農業者にとってもビニールハウスであるとか、とりわけタイヤが物凄く値段が上がっていて、トラクターの大きさにもよりますけれども、大型のトラクターであれば4本取り替えたら300万円位かかると。タイヤショベルについては100万円位かかるということ、本当にびっくりする程お金がかかる時代になってきております。

さて、冒頭の挨拶の中で、私の方から報告事項として皆様方にお忘れした事がひとつございました。1月12日富良野地方アグリパートナー協議会の理事会が開催されました。昨年10月15・16日で3年ぶりに婚活事業をやったその報告と、これからの地方アグリパートナー協議会について議論をさせていただきました。結果としては、地方アグリパートナー協議会は、今限りで解散すると、そういう事に決定させていただきました。その理由については色々ありますが、1つは、時代背景の中で従来週刊誌を中心にしながら農業委員会が婚活をやっていたわけですがけれども、近年、JAさんの方で積極的にやっているという事で、この辺で農協さんにお任せをした方がいいという意見が1つと、本年度から皆様もご承知ですがけれども、農業委員の活動が月5日以上農業委員として働きなさいという、こういうのもありましたので、

本来の職務を専念すると、その事が一番いいだろうと、その結果になって決定をさせていただきました。この後は、それぞれの市町村にあります、富良野であれば富良野市アグリパートナー協議会をどうするかという形になりますけれども、一昨年より富良野市アグリパートナー協議会については、富良野市、農協、普及センターとの関係の中で構成をされておりますので、その中の1団体が脱退をさせてほしいという申し出があります。会長は北市長ですので、富良野市アグリパートナー協議会の今後については、北市長がおそらく最終判断をされるのかなと思っております。そういう方向でございましたけれども、時代の流れによって、我々もいくつか変化をしなければならないかなと、そういう対応をさせていただきました。

さて、今年は、皆さんご承知かと思えますけれども、関東大震災が発生をしてちょうど100年を迎えるわけでございます。当時、昼の11時58分という事が歴史の中に残っておりますけれども、昼時の準備をした時に地震があつて、約200万人世帯の家が焼失をして、火災や瓦礫の下敷きになって10万人以上の方がなくなつたと。その後、その災害を忘れないために、9月1日がおそらく防災の日に設定されたのかなと思えます。我々北海道民においては一番身近な災害で言えば、おそらく5年程前の胆振東部地震なのかなと思えます。今まで何不自由なく生活していたのが、初めて電気の大切さを知つたのかなと思えますけれども、おそらく今となつては、その事は皆さんもう忘れていたのではないかなと思えますけれども、やはり災害はいつ、どんな時にやってくるかわからないという事で、最低限生活できる準備は常日頃からしておくべきかと、そう思っております。

さて、本来であれば今日この後、今年1年の意気込みを語りながらの場を設定する予定でしたがけれども、色々な諸事情がございまして、今年については中止をせざるを得ないという状況になりましたので、その事については、委員皆様におかれましては十分ご理解をしていただきたいと思います。この後、農政部会と農地部会がございまして、以上で閉会の挨拶とさせていただきます。

本日は大変ご苦勞様でございました。

(局長) ご起立願います。 礼。 ご着席ください。

以上をもちまして、第635回 令和5年第1回富良野市農業委員会総会を閉会致します。

以上富良野市農業委員会会議規則第14条第2項の規定により、ここに署名する。

令和 5 年 2 月 22 日

議 長           及川 栄樹          

署名委員           藤野 和紀          

署名委員           小林 賢次